

Sight Feeling NARA!

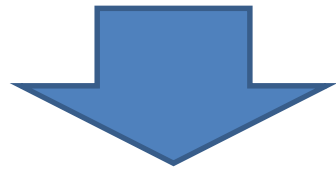
感じてみつけ！あなたの奈良 魅力再発見プロジェクト

奈良女子大学 室崎研究室 Sight Feeling NARA PJ



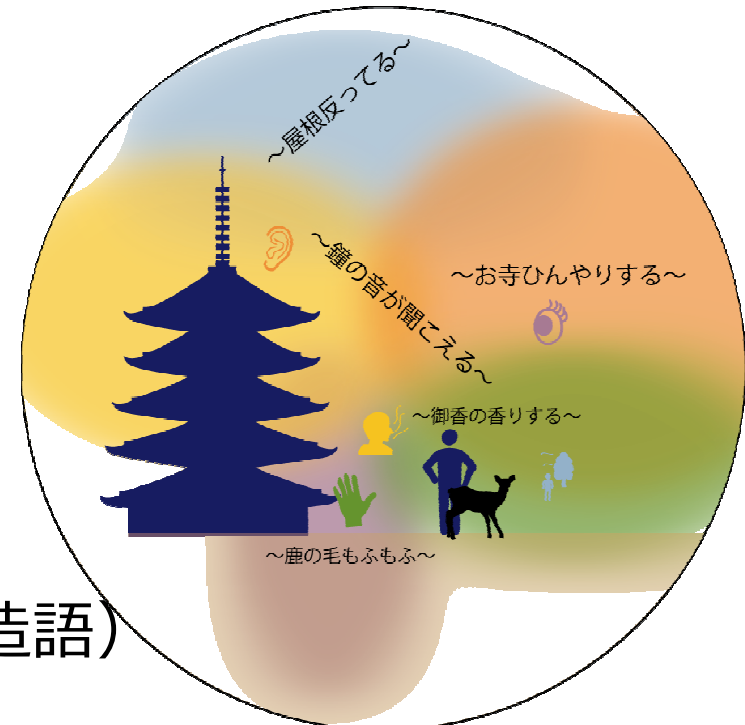
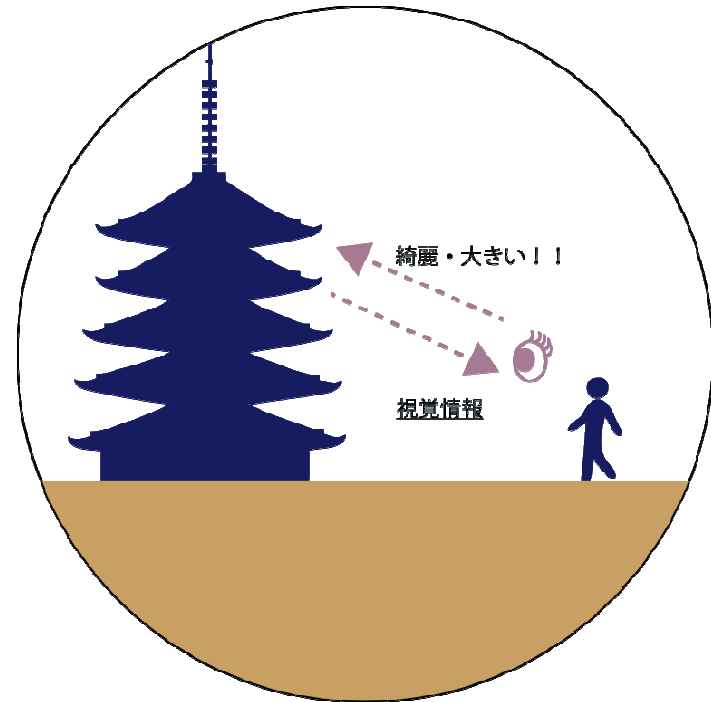
Sightseeing

= 景色を見る → 観光 (英単語)
→ 視覚情報に頼る観光
“見流しの観光”



Sight Feeling

= 従来の観光 + **五感**
→ 体全体を使って感じる観光
楽しみ方を自分で発見する (造語)



奈良県の観光について現状と課題

世界遺産や重要文化財が豊富に存在
歴史と直接触れあうことができる日本有数の地域

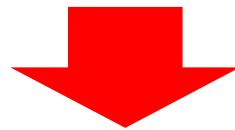
しかし！！

現状

観光での回遊行動が少ない
観光での滞在時間が短い（宿泊者が少ない）

課題

奈良だからこそその楽しめることの情報提供が少ない
豊富な観光資源・歴史的価値を活用する余地は多い



奈良らしい**新しい観光方法**の提案が必要！！

体感（みる・きく・におう・かんじる・さわる）で
感じることで、本当の奈良の魅力に触れられる

奈良は、Sight Feelingに適した地！！



- ① 奈良らしい観光方法を提案！
- ② “見流しの観光”から、感じて味わう観光へ！
- ③ 感覚を使う観光は万国共通で楽しめる
→より多くの人々が奈良をじっくり楽しめる！

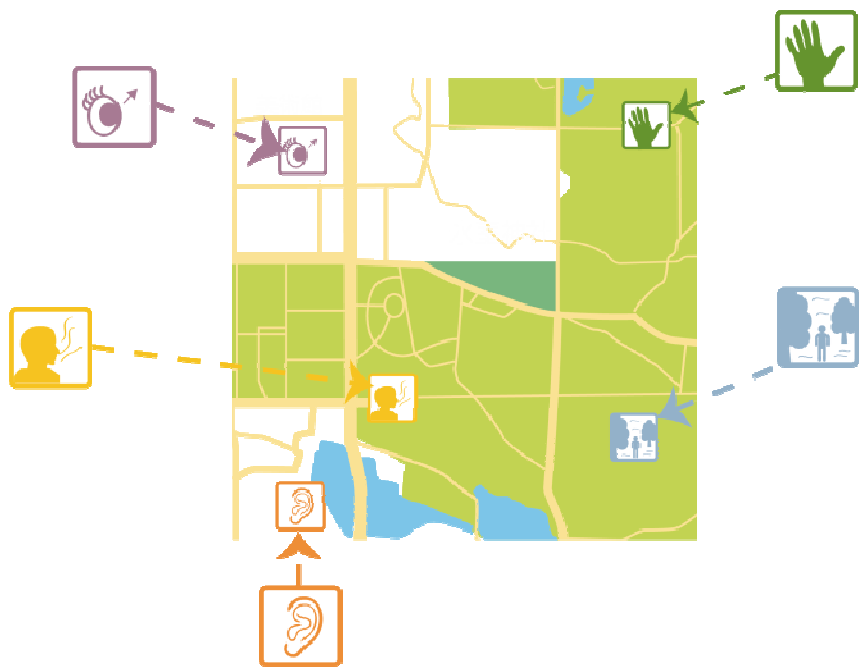
気づいていなかった、奈良の魅力を
体感によって見つけて楽しむプログラム

Sight Fe**nding**
NARA!

本政策の具体的内容

奈良の魅力を**感覚**によって表現、**楽しみ方**を提供する

感覚



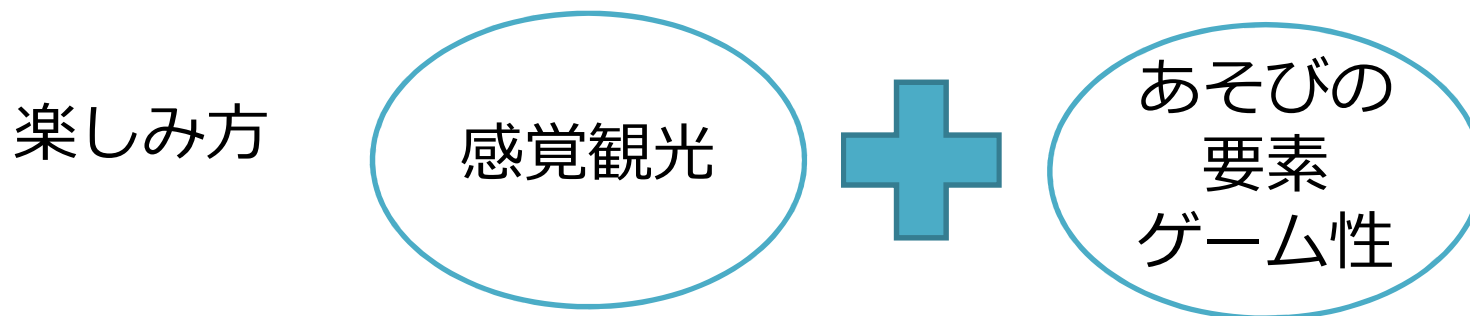
→**観光資源発掘調査の実施**

学生：若者視点の奈良の魅力

+α感覚観光に優れた先駆者協力

本政策の具体的内容

奈良の魅力を**感覚**によって表現、**楽しみ方**を提供する



→奈良の空間を感覚を用いてアトラクション化する
今までしなかった観光行動や、楽しみ方の出現

観光行動を促す仕掛けづくりを行う

事業実施計画（案）



期間	6月～12月 更新は随時
作製者 協力者	作製者:奈良女子大学事業提案チーム 協力者:行政 整備主体側 感覚観光に優れた先駆者(障がい者方など)
提案予定地域	奈良県奈良市、古都奈良の文化財 東大寺、興福寺、春日大社、春日大社原始林、元興寺を含む周辺地域

（本事業と学生の関わり方）

- ① 観光ツール作製の主体
- ② 感覚情報を収集する、観光資源発掘調査
- ③ SNSを用いた情報発信
- ④ 専門的視点からの学習的観光提案

事業実施方法（案）



行政との連携+情報の共有
 体感する観光資源発掘調査の実施
 地域の方との連携
 Facebook, SNSを使ったリアルタイムな広報

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
Sight Feeling NARA! Map 作製・情報発信	Map 作製 情報整理期間		Map 作製期間①		広報開始 Face book	
体感する観光資源発掘調査		第一回目				
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
Sight Feeling NARA! Map 作製・情報発信	プレ Map 完成	Map 作製期間② 修正期間		Sight Feeling NARA! Map	継続	
体感する観光資源発掘調査		第二回目				

事業実施効果



行きたくなる！

リピーター獲得



発見の仕方はあなた次第！

何度訪れてもいつも新たな発見が可能
(体感は季節・時間... 沢山の要因で常に変化)



〇〇が楽しかった！！

体を使い自分で体感発見した出来事は
印象深く思い出に残る

その場の持つ潜在的な空間の価値を体で再発見！

感じる観光
Sight Feeling



話したくなる！

情報発信

思い出蓄積！

印象付け



SNS の写真で、ブログや口コミで！

体感した楽しかった思い出は多くの人に発信